

学校だより

令和4年12月22日



上野原市立秋山小学校

第8号

充実の2学期終了 子どもたちの成長を感じました

長かった2学期もいよいよ明日で終了です。

昨年の感染拡大期に比べると、今年は対策も習慣化され日常的に感染予防ができていたため、ほぼ新型コロナ前と同様の日程で行事を行うことができました。運動会、あきっこ発表会、各学年の校外学習や社会科見学、芸術鑑賞教室、委員会活動、児童会選挙と、多くの行事や日々の学習を通して、子どもたちは本当に大きく成長してきました。これも保護者をはじめ多くの地域の方々の日常的なご支援・ご協力があってのことだと心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

これからも子どもたちのより良い成長のために、保護者との信頼関係を基盤に、学校と家庭と地域が連携・協働しながら、精一杯取り組んでいきたいと思います。3学期もよろしくお願ひいたします。よいお年をお迎えください。

児童会役員選挙

12/1

11月29日、30日の2日間の選挙運動を経て、1日（木）に児童会新役員を決める立会演説会と投票が行われました。

演説会では、どの立候補者もこれからの秋山小をどんな学校にしていきたいのか、そのためにどのように取り組んでいくのかということを、具体的な取り組み方法も交え、立派に演説することができました。選挙管理委員会の進行や説明、候補者と責任者の息の合った演説、しっかり演説の方を見て真剣に聞く児童たち。どれをとっても素晴らしい演説会でした。4名の候補者の意欲が伝わり、投票する側も真剣に臨むことができたと思います。それぞれの立候補者や責任者の演説内容や前向きな姿勢を通して、参加した全校児童全員が多くを学ぶ機会になりました。



来年度の正副会長

会長	井上季姫
副会長	平山和人
副会長	佐藤楓香

選挙管理委員会

委員長	関戸理人
副委員長	原田ゆりか
委員	南部友清
委員	杉本玲依來

投票の結果、上記の3名が当選しました。これから全校のみんなで力を合わせ、児童会活動に取り組んでいってほしいと思います。

ひなづる漬けの存続について考える

～都留文大生との合同授業～

12/7

本校4年生と都留文科大学「あきやまがかり」のみなさん、そして上野原市役所政策秘書課の久田さんにもご参加いただき、ひなづる漬の存続について考える合同授業を開催しました。まずは「あきやまがかり」の学生さんから、『特産品』とは何か、『特産品』がもたらす効果などについて話してください、代表で群馬県と長野県出身の方が地元の特産品について紹介をしてくれました。4年生の子どもたちは、“こんにゃくラーメン”など群馬県のお土産物に興味津々でした。次に秋山の特産品である「ひなづる漬け」の製造が休止していることについて、小学生側が自分の考えを発表しました。そして久田さんにも質問やご意見をいただきながら、双方で意見交換を行いました。この授業を受けて、小学生側、大学生側それぞれでひなづる漬けに対する考え方や自分たちでできることなどをまとめ、2月に市役所の方々に提言を発表する予定です。



2年生大念仏展示見学

12/14

2年生が、無生野の大念仏がユネスコ無形文化遺産に登録されたことを記念して市役所で行われている展示見学に出かけてきました。担当の社会教育課の小西さんからは、無生野の大念仏や他地域の41の踊りが文化遺産に選出された理由など様々なことを教えていただきました。展示室には他にも秋山地区にちなんだ文化財や昔の道具などが展示されており、子どもたちはどれも興味深く見学し、たくさんの質問をしていました。



緑の少年隊！ 5・6年学校林活動 11/28

「緑の少年隊」体験活動の一環として、今年も森林体験ときのこ教室が開催されました。学校林では南都留森林組合の方のご指導のもと、2つのグループに分かれ、林の中の歩道を整備しました。児童達は、初めて使う鋤に苦戦しながらも、なんとか斜面を削り取って平らにし、丸太を敷設して道を作っていました。みんなとても良い働きぶりで、森林組合の方々からお褒めの言葉をいただきました。そのあとは学校に戻り、しいたけの原木に菌打ち作業を行いました。電動ドリルを使っての穴開けは、昨年も体験した6年生の手際がとても良く、どんどん作業を進めていました。さらに今回は昨年の体験時に伐採した木をスライスしたものをお届くことができました。その木を利用して6年生が3学期にゴミ捨て禁止を呼びかける看板を作るそうです。「緑の少年隊」の活動が子どもたちの意識の中にも根付きつつあるようです。



6年生炭焼き体験！

窯入れ12/2 窯出し12/22

今年も原田澄治さんにご協力いただき6年生が炭焼き体験を行いました。窯入れの日には、彫刻刀で自分の好きな文字や模様を彫った竹を持ち込み、出荷用の炭になる木と一緒に次々に窯の中に入れていきました。CSサポートクラブの杉本賢士さんもお手伝いに来てくださいり、作業が早く終わったため、薪割り体験などもさせていただきました。短い時間でしたが、昔の人の暮らしに思いをはせながら楽しいひとときを過ごすことができました。そして、今日が窯出しでしたが、一回り小さくなつて黒光りする立派な竹炭になった自分の作品を取り出して、みんな嬉しそうにながめしていました。本当にこのような貴重な体験ができる秋山の環境の素晴らしさに感謝したいと思います。



いきいき音楽鑑賞会 12/15

5、6年生を対象に、お箏の指導でお世話になっている石井永子先生と、一緒に演奏活動をされている矢光さん、堀内さんにもお越しいただき、箏と尺八・フルートの演奏会を行っていただきました。初めに箏と尺八で「さくらさくら」と「春の海」を優雅に奏でていただいた後、児童が塩ビパイプの尺ハモデルを吹いて音が出るかを体験させていただきました。その後は「ディズニーメドレー」、「さんぽ」、「カントリーロード」、鬼滅の刃の「紅蓮華」など、子どもたちにも馴染みがあり、誰でも口ずさめる楽しい曲をたくさん演奏してくださいました。最後のクリスマスソングも、鈴や手拍子で全員が参加し、楽しいひとときを過ごすことができました。



安全で楽しい冬休みを！

朝夕めっきり寒くなり、年の瀬も迫ってきました。いよいよ冬休みですね。新型コロナ感染については、未だに第8波が収まる気配がありませんが、ご家庭によっては、年末年始に外出する機会が増えるところもあると思います。

学校では、冬休みの安全な過ごし方について指導していきますが、ご家庭でも、十分に注意をしていただき、子どもたちが健康で安全に楽しい冬休みを過ごせますようお願いいたします。

今月もいろいろな活動がありました！！



12/8 5、6年対象「未来の科学者訪問セミナー」



12/7 地震・火災想定
避難訓練



12/9 当選証書授与
表彰集会